

ROTARY CLUB OF

NARA—WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN

2650

No. 2383

2019. 11. 14

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2019～2020年度
国際ロータリーのテーマ

2019～2020年度
地区のスローガン



伝統と革新
世界はひとつ



松山会員
診療室にて



小松会員
初孫 1歳の誕生日

国際ロータリー会長 RI第2650地区ガバナー
マーク・ダニエル・マローニー 佐竹 力總

会 長 安井 清悟	副 会 長 杉村 仁	会長エレクト 佃 尚彦	直前会長 追山 重夫	幹 事 佐川 寛一
会 計 相澤 万裕子	会場監督 井上 直治	理 事 植野 洋志	理 事 谷垣 嘉輝	理 事 金田 宗寛
理 事 渡邊 巖	会報委員長 野阪 幸男			

今月は ロータリー財団 月間です

第15回(2383回)例会プログラム令和元年11月14日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「我等の生業」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 閉会宣言 点鐘

第14回(2382回) 例会報告 2019. 11. 7(木)

ソング

「君が代」「奉仕の理想」

来訪者紹介

岸本 吉左衛門様

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2382 回	44	10/11	24/33	9	79.1%
通算2380回修正	45	6/11	30/34	4	90.0%

会長の時間 (安井会長)

11月に入り少し慌ただしくなってきました。「なんで年末になったら忙しくなるのかなあ」と毎年思います。大体11月くらいから思い始めて12月の後半になるとその思いはピークに達します。「今年中に、今年中に」その言葉ばかりが世間を走っているように思うのは私だけでしょうか。

さて、この土曜日は西大寺駅北口で時計塔の除幕式です。色々2年前から段取りをして頂いた、50周年記念委員会の皆様、本当にありがとうございます。これで奈良西RCは近鉄富雄駅、学園前駅、あやめ池駅、そして今回の西大寺駅と

奈良西クラブのテリトリーにある駅全てに周年事業に何かを寄贈してきたことになります。大変意義深い事で、この様な事も長い時間をかけて先達のロータリアンの皆様がおられたからこそ成しえた事と感謝いたしております。

しかし近年ロータリーでは奉仕事業の方法も変わって参りました。時代の流れと共に仕方がない事かもしれませんが、「単独クラブで行えない事は複数クラブで行いましょう」などがそれにあたると思います。11月は財団月間です。米山とかポリオプラスとかグローバルとか地区補助金とか色々御座います。詳しくは後ほど話をさせて戴きますのでよろしくお願いいたします。以上を持ちまして会長の時間とさせていただきます。



理事会報告

1: 熊井社会奉仕委員長の逝去に伴っての後任人事の件
野坂幸男会員とする。

2: 次年度グローバル補助金、次年度地区補助金について(佃エレクトより)
グローバルは予定していません。地区補助金については、ミュージカルを市内高校で披露など私案は有る。詳細については年明けにでも発表できるようにする。

3: 職業奉仕委員会より、今年度の職業奉仕事業について(金田理事より)
例年通り、会員の企業について優秀職員表彰を後半で実施する。

4: 社会奉仕事業 中川会クリスマス招待について
12月22日、13時より中川会で実施。協賛する。役員、理事の招待有り。

5: 現役ロータリアンが奈良西クラブに入会するときは、入会金免除で承認。

委員会報告

渡邊クラブ財団理事

ロータリーカードのご案内です。日本ではオリコとダイナースの2社が取り扱っています。ダイナースはクラブ専用カードで、オリコは個人用のようです。一般のクレジットカードと使い勝手は同じで、年会費もシルバーカードなら無料です。ポイントも他のカードと同じで、違いはロータリーカードで支払うと利用金額の0.3%が、カード会社からロータリー財団に自動的に寄付されることです。ご検討の程よろしく願いいたします。

会員誕生祝



■ 11月生まれ ■

相澤 万裕子会員 11月22日生まれ

おめでとうございます

ニコニコ報告

安井清悟会長

皆様臨時総会ご出席ありがとうございます。
ニコニコ。

山上巖P会長、津山初雄P会長、谷垣義輝会員、榎木晋作会員

東南アジア炎天下でのゴルフキャンプ、昨日無事終了いたしました。疲れましたが、親睦が図れて楽しい3泊5日でした。

大濱正徳P会長

木々の葉も鮮やかに色づいて、朝晩はだいぶ涼しく感じられるようになりました。しばらく欠席が続きましたが、以後は頑張って出席するよう努力するつもりです。

吉村信男P会長

この連休にご一緒していただいた皆様、ありがとうございます。楽しい旅でした。

下村由加里会員

ゲストの岸本さん、今日のご参加ありがとうございます。できればお仲間になってネ!

ニコニコ。

植野洋志会員

昨日の夜の朝日テレビにて奈良女子大学附属中学教育学校卒業生西田君が紹介されていました。私が校長のときに始めたスーパーサイエンスハイスクールプログラムの初期の時に育った生徒です。大変うれしいです。

ニコニコ。

野坂幸男会員

ようやく医院が完成しました。これからも地域医療に少しでも貢献し、患者さんに喜んでいただけるよう精進します。

東山光秀会員、小松玲子会員

野坂会員、医院新築完成おめでとうございます。ニコニコ。

寺田信弘会員

時計塔設置完了しておめでとうございます。

ニコニコ。

福川益則会員

先週末、半年前に依頼されたコンサル案件が無事終了し、ほっとしています。ニコニコ。

幹事報告 (佐川幹事)

来週は、野坂会員の還暦のお祝いの会です。会員の皆さま、多数のご参加を宜しくお願い致します。

「財団について」

安井 清悟会長

ロータリー財団には大きく分けてポリオプラス、グローバル補助金、地区補助金があります。この3つでRIロータリー財団の支出金の内4分の3を支出している大きなものです。一昨年度の支出金額の合計は3億2800万ドル。ロータリーレートで換算すると354億円以上の補助金が支出されていることになります。これらが世界中のロータリアンの寄付行為によって行われているわけです。

この中で奈良西RCが目立ちなくてはならないのは、地区補助金です。地区補助金の全体から見る割合は27%です。約10億円が毎年地区補助金として各クラブの奉仕事業に寄与していることになります。奈良西RCの会員の皆様は毎年財団には23000円余り、米山で24000円の寄付を行っています。これは自クラブの運営資金には算入されていません。ロータリーはそれぞれの単独クラブの連合体なので、その集まりが2650地区やRIとなっています。つまり2650地区の運営はそれぞれのクラブから会員が地区委員として行っているわけです。

ここで注目してもらいたいのは地区補助金の部分です。これを毎年地区から補助してもらえるようにしていかなくてはなりません。ロータリーは大きなクラブから小さなクラブまで様々です。2650地区においても96クラブ。しかしながら100名を超える大クラブは数えるほどしかない。というのが現状です。その中で51クラブが40名を切っているクラブです。奈良西は44名です。ちょうど中間と言ったところでしょうか。県内においても14クラブ中半分の7クラブが40名を切っています。奈良、大和高田、奈良大宮、あすか、郡山、橿原、そして奈良西が続きます。県内においてもちょうど真ん中です。大きなクラブは資金的な面でも単独で奉仕事業を行いやすいのですが、小さなクラブは単独での奉仕事業は金銭的に大きな負担となります。

奈良西では毎年全員で100万の寄付行為をしています。「寄付をしなくて、自分のクラブだけで単独で行えばそれでよし。毎年100万が積みあがる」と思うのですが、財団寄付があるからこそロータリークラブは世界中で奉仕事業を行えるので、各クラブが全て寄付をしなくなると、RIや2650地区はもとよりロータリークラブ全体が成り立たなくなります。

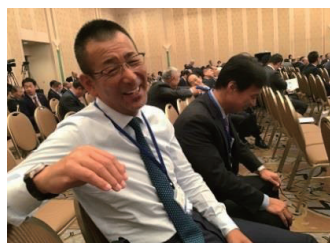
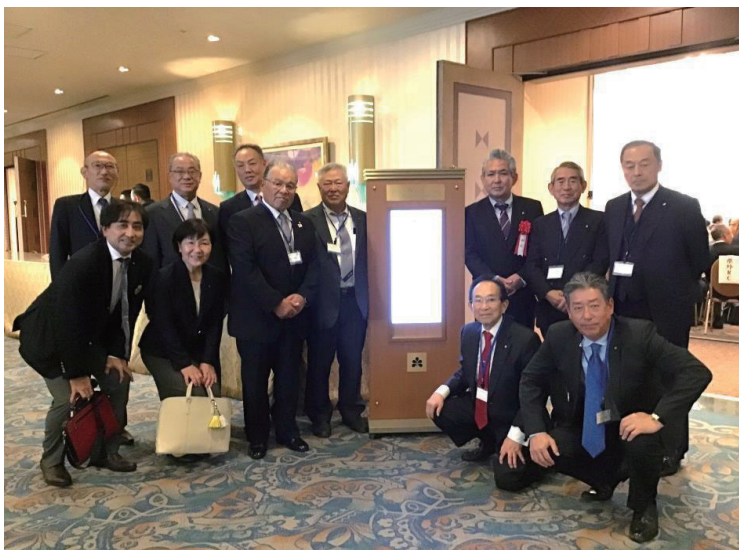
地区補助金は、単独のクラブが何がしらの奉仕事業を行う時に地区に申請し、許可が出ますとその奉仕事業のいくらかを補助してくれる仕組みです。寄付した金額全てが補助にはなりません。その年度の奉仕事業の金額の内、半分かそれより少し上くらいの金額が地区補助金として2650地区が審査したうえで奈良西クラブにおりてきます。地区補助金を受け取るためには色々と奉仕事業も考える必要が出てきます。申請は2年にまたがってと成りますので、補助金を受けようとする年度の会長さんは大変です。年明けの1月くらいには補助金申請するための奉仕事業を立案。そして書類作成。許可の内示があるのが当該年度の7月初め頃です。申請して半年余りの時間がかかります。申請した奉仕事業が全くダメな場合は、割と早く連絡が来ます。また地区補助金の事業はお金だけの奉仕事業ではなく体の奉仕も求められます。自クラブのロータリアンの皆様が皆さんでやってくれるのか？というそのクラブ独特の悩みが付きまといまします。それと一度やった奉仕事業と同じことを翌年に計画すると認められにくくなります。毎年違う奉仕事業を会長さんは考えなくてはならないわけで、これも会長さんが頭を悩ます一つです。

地区に出てみる。これも必要かもしれません。奈良西からは、杉村P会長はじめ、下村会員や東山会員が地区にいらしてくれています。私が参加している会長エレクトの方々が多く受講されます。RIも地区の事業です。その中から学び取ることもあると思います。ロータリーは「アイサーブ」です。一人一人が考えて奉仕の仕方を学ぶことが必要です。会長一人や執行部のみがクラブの方向性を考えるものではありません。会員の方々の考え方全てがロータリーの基本です。今年度、50周年を機に一度皆様で考えてみる事も必要なことかもしれません。毎年巡ってくる財団月間。皆様は多くの金額を出し、奈良市民に奉仕をされている尊い方々で御座います。お金の使い方。使われ方。考えて参りたいもので御座います。今後ともよろしく願いいたします。以上で財団のお話とさせていただきます。



IM

11月26日(土)ホテル日航奈良にて、大和郡山RCホストによるIMが開催されました。



第1回奈良県下会長・幹事会



10月19日(土)料亭旅館みよしにて
第1回奈良県下会長・幹事会が開催され、
安井会長・佐川幹事が出席致しました。



第16回(通算2384回)例会予告
例会日 令和元年11月28日(木)

第2回クラブアッセンブリー

卓話: Ultra Net Japan 山口 祥継様
「野球から学び仕事で生きていること」

◎11月21日は休会です